令和７年度 環境保全報告書

株式会社 Jーオイルミルズ神戸工場

1. 公害防止対策に係る報告

目標達成のために講じた措置・対策

目標項目		目標達成の措置
大気汚染防止対策	ばい煙の排出規制の遵守	◆熱水循環装置の適正な維持管理に努める。
水質汚濁防止対策	排出水の水質管理及び汚濁負荷の総量管理	◆排水処理施設の適正な維持管理に努める。 神戸工場は、該当する設備がなく、対象外。 甲南ユーテイリテイ株式会社が、管理処理。
悪臭防止対策	悪臭の防止および法令規制の遵守	◆「悪臭防止法」及び「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例)」に定める基準を遵守する。 さらに、神戸市悪臭防止暫定指導細目の目標値を遵守。
産業廃棄物対策	廃棄物の処理及び清掃に関する法律などの法令の規制を遵守	◆産業廃棄物管理票（マニフェスト）制度、廃棄物の保管・処分基準を遵守し、法定の記録・報告を実施。
	廃棄物の発生抑制・再利用	◆産業廃棄物の再資源化及び減量化に関する処理計画を策定し、適切に市へ報告を行った。 ◆廃棄物の再利用を促進することで、削減した。

2. 公害防止対策以外の環境保全に係る報告

令和 7 年度の環境保全活動に係る具体的実施内容

	分野	項目	目標	達成状況 （2025 年度実績）
1	産業廃棄物の 再資源化推進	再資源化率向上を目指す	99.99%以上	達成（100%）
2	自動車対策	社用車のハイブリット化	２台	達成
3	従業員教育	環境保全に関する 社員集合教育 環境委員会等での取組み	100 人/年 毎月実施	環境セミナー 12/12～1/30 実施 達成
4	地域社会への 参画	工区共同による清掃活動 事業所周辺の清掃活動	1 回/月 1 回/年	達成（第 3 水曜日） 達成(3/23 実施)

3. 地球温暖化対策に係る報告

ア．電気・燃料等の使用量、排出量

活動の区分	燃料の種類	単位発熱量（GJ）	2013 年度使用量	2025 年度使用量	単位	換算係数	CO2 排出量(ｔ)	
							2013 年度	2025 年度
燃料の使用	都市ガス	45.0	1,184	929	千 N ㎥	tCO2/千 Nm3	2,715	1,904
	その他		―	―	―	―	―	―
電気事業者からの供給電力（関西電力）		―	31,508	16,684	千 kWh	0.415*	13,076	6,924
電気事業者からの供給電力（一般企業**）		―	0	0	同上	―	0	0
熱供給事業者**からの供給熱利用（10k 蒸気換算）		―	381,055	323,985	蒸気 t	0.0209（※１）	11,889	6,771
合計		―	―	―	―	―	27,680	15,599

＊　係数は、関西電力の CO_2 排出係数 0.415 を使用

＊＊電気事業者からの電力供給（一般企業）及び熱供給事業者・・甲南ユーテイリテイ株式会社

（※１）甲南ユーテイリテイ株式会社、最新換算係数（0.0209）を使用

イ．基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量結果（目標・達成率）

【削減目標】　2030 年に 2013 年比 60%削減

	排出量			
	基準年度 （2013 年度）	前年度結果 （2025 年度）	目標　2030 年度 （2013 年比 60%減）	目標達成率（%）
二酸化炭素（ｔ）	27,680	15,599	11,072	71%

●蒸気購入元：甲南ユーテイリテイ株式会社のボイラー蒸気発生燃料が、
都市ガス　から　木くず混合（植物バイオマス燃料）に変更。（2021 年度より）

ウ．目標達成のために講じた措置･対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
エネルギー使用の合理化	製造工程における省エネ計画の実行	CO2 排出量（原単位） 2030 年までに 2013 年比の 60%削減 2050 年までに CO2 排出実質ゼロ
	放熱箇所の改修によるロス削減	
	充填工場における省電力化	
	室内温度管理適正化	徹底による電力使用量削減
	休み時間等の消灯徹底	
	照明のＬＥＤ化	
再生可能エネルギー導入の推進	甲南ユーテイリテイ株式会社からバイオマス燃料を使った蒸気の購入	バイオマス燃料を使った蒸気の購入を継続
	クリーン電力の購入	電力量の 60%

以上